

# 九州国際フェスティバル

オペラユニット レジェンド



九州国際フェスティバルは、  
**芸術活動・教育活動・平和活動**  
を理念とする、国際感覚を持った誰もが参加できるイベント。  
ジャンル・国・年齢・性別を問わず、九州から日本の元気を発信!!



ピアニスト/久保山 菜摘



指揮者/木村 厚太郎



バリトン歌手/新見 準平



そうれっしやがやってきた



ダンスパフォーマンスユニット  
ソウル ブラッシュクルー

2015年7月20日 月・祝  
アクロス福岡 シンフォニーホール

昼の部 開演/13:30~17:00(終了予定)

夜の部 開演/18:30~

【主催】九州国際フェスティバル実行委員会/セルクル・ジャパン

【後援】福岡市・福岡市教育委員会/全日本ピアノ指導者協会/日本楽芸社/ヤマハミュージックリテイリング/カワイ太宰府ショップ/ミュージックギャラリー/アイエムシー音楽出版/(株)ファイネストピアノ福岡/福岡・少年少女みなみ/チェルノブイリ医療支援ネットワーク/NPO法人エスベランサ/アンデスの風/LaLaシンフォニー/(株)三裕/オフィス ソウル スプラッシュ/COCO total beauty/福岡大学新体操競技部/第一薬科大学付属高等学校 芸能コース/オフィス木村/ROSE・ヨーコ/一般社団法人しんび音楽教室/To joy/music&art FUGA/音楽教室ソレイユ/(有)みもり印刷

オペラユニット LEGEND(レジェンド)

◆ オフィシャル・ホームページ <http://www.opera-legend.jp/>

2006年、国立音楽大学出身の5人の男性オペラ歌手が一堂に会し、「一夜限りの伝説のコンサートをやろう!」という合い言葉のもと、オペラユニット“LEGEND(レジェンド)”を結成。一夜限りだったはずのコンサートが「クラシックコンサートの常識を覆す画期的なステージだった」と後日クチコミで広まり、日本初・男性のみの5人組オペラユニットとして正式に活動を開始する。メンバーはそれぞれオペラの本場イタリアへの留学経験を持ち、国内外のコンクール受賞歴のほか、数々のオペラやコンサートに出演する実力派揃い。ダイナミックな歌唱スタイルと娯楽性の高いステージパフォーマンスで人気を博し、コンサートは年々その規模を拡大。コンサートの観客動員数は20万人を突破した。毎年、年間100本以上のコンサートをこなすほどのチケットが完売になるなどクラシックファンのみならず、新時代のエンターテインメントとして人気を集めている。2011年、百田尚樹氏本人快諾のもとベストセラー小説「永遠の0(ゼロ)」をテーマにした同タイトル曲でソニーミュージックよりシングルCDデビュー。同年11月、東日本大震災における被災地でのボランティア活動をきっかけに、復興への熱い想いを込めて作詞した「希望の歌「ケ・サラ」」を制作。同タイトルで初のCDアルバムをリリース。翌年「素晴らしい日本の四季や故郷を歌で表現する」というコンセプトで、2枚目となるアルバム「句歌(しゅんか)〜美しい国に生まれて」をリリース。昨年2013年には、これまでの活動の集大成となるベストアルバム「Message」をリリース。そして2014年の今年、横浜みなとみらい大ホール、東京芸術劇場コンサートホールで初のオーケストラコンサートを実現。この夏は、ふるさとへの想いを歌にした新沼謙治作詞作曲の「ふるさとは今もかわらず」をカヴァー、テイチクエンタテインメント タクミノートよりシングルCDをリリースした。この楽曲を全国のふるさとへ届けるプロジェクト「ふるさと訪ねてコンサート」を日本全国47都道府県で展開中。

ダンス パフォーマンス ユニット/Soul Splash Crew(ソウル スプラッシュ クルー)

「福岡から世界へ」をベースに、福岡はもとよりアメリカ、ラスベガスにもレギュラーイベントを持ち、2004年より毎年渡米。2006年7月にアメリカ ラスベガスで行われたコンテスト「ダンスUSA」で全米チャンピオンとなり、シルク・ドゥ・ソレイユの振付師Tiffany Nagelより審査員特別賞も受賞した。リーダーSHOWと弟のHAYATOが率いるダンスパフォーマンスユニット。「Fashion Outlet Of Las Vegas」にてイベント出演。ダウタウンのフリーモントで行われた、グラント・メノラー・ライティングに日本人初出演。その他Luxor/Mandalay Bay/Tuscany/Fourseasons/Silverton/Palace Station/Arizona Charlie's/Italian American Clubなど、各ホテルにてイベント出演。2008年より3年連続でラスベガス Rock'nRoll マラソンイベントに出演し、アジア(8か国)に貢献したとして、アジア事務局より感謝状を授与される。2011年、ハワイ・アラモアナセンターステージにてイベント出演。パコダホテルにて東日本大震災チャリティーイベントゲスト出演。

◆ オフィシャル・ホームページ <http://soulsplash.jp/>

ピアニスト/久保山 菜摘

1992年生まれ。福岡市出身。4歳よりピアノをはじめ、ピティナ・ピアノコンペティションA2、B、Jr.G級全国大会出場。デュオ初級A全国最高位。2006年F級において金賞。併せて読売新聞社賞、聖徳大学川並賞受賞。ショパン国際ピアノコンクール in Asia 3・4年の部、銀賞。コンチェルトA部門銅賞。フッペル平和祈念国際ピアノコンクールにおいて幼児の部第1位。5・6年の部第1位併せてジュニアグランプリ。海外に於いては、6歳の時、モスクワにて日露交流コンサートでグネーシン音楽院ホール、プーシキン美術館ホール、ラフマニノフホールにて演奏。9歳の時、スロヴァキア、フンメル国際ピアノコンクール、ジュニアカテゴリー第1位。11歳の時、パリのスタインウェイコンクール中級II、満場一致の第1位。2008年秋ベルリンスタインウェイ国際ピアノコンクールにて第2位、聴衆賞及びコンサート賞を受賞し、2009年1月ベルリンにてコンサートに出演。3月には浜松国際ピアノアカデミーに参加。2009年8月福岡博多博多ホールにて演奏。2010年5月ニューヨークにてコンサート出演。(アメリカン・ストリング・カルテットとシューマンのピアノ5重奏を共演他ソロピアノ演奏(中村匡宏作品))。2012年よりヤマハ音楽奨励会奨励会奨励生。2013年1月ショパン国際ピアノコンクール in ASIA プロフェッショナル部門 アジア大会にて銀賞受賞(金賞なし)。2015年派遣の部推薦。6才の時出演したモスクワでの日露交流コンサート以来、海外の情熱に興味を持ち始め、5年生の平和学習で「世界中には苦しんでいる人達が沢山いる」ということを知り、6年生よりチャリティーコンサートを開き、NPOなどの海外ボランティア団体に募金を続ける。そのチャリティー活動が評価され(2008-2009国際ソロプチミスト福岡の推薦により)若い女性のボランティア活動を称える「ヴァイオレット・リチャードソン賞」第1位を受賞。2009年からは「平和の祈り」コンサートを全国各地でスタート。以降「平和の祈り」学校訪問コンサートも行う。これまでに二宮裕子、種井摩子、種井博子、中村順子、高畑有希、杉谷昭子、池川礼子の各氏に師事。海外アーティストのマスタークラス多数受講。高校2年生より作曲を森山隆宏氏に師事。3歳より石田絵理子バレエスクールに入団以来踊りを続け、現在も少女少女みなみ(福岡)の振り付けを行う。2014年5月、南米ペルーの小学校に日本で行ったチャリティーコンサートで集めた鍵盤ハーモニカを贈り支援を行う。2015年桐朋学園大学音楽科ピアノ専攻を首席で卒業し2015年3月18日、宮内庁主催院華楽堂新人演奏会に出演。

◆ オフィシャル・ホームページ <http://www.cercle-japan.com/kyufes>

指揮者/木村 厚太郎

1981年福岡県田川市出身。5歳よりヴァイオリンを始めその後ヴィオラに転向する。福岡教育大学教育学部芸術コース卒業。指揮法を橋本真氏、桐朋学園大学指揮教室にて黒岩英臣氏に師事する。これまでに、古賀市民オーケストラ、アクシスチェンバーオーケストラ、第九オーケストラ(2008/2009年)、ピティナピアノステップ福岡コンチェルト部門(2009/2010年)の指揮を務めた。また、ロンティボー国際コンクール優勝藤原由紀乃、チャイコフスキーコンクールファイナリスト鈴木弘高氏と共演。2010年7月には中村国広氏の室内オーケストラと「三人のピアニストの海のディベルティメント」の世界初演を行う。現在、九州を中心に活動する若き情熱ある演奏家を集めた「オーケストラスタイルK」の常任指揮者を務める。2010年9月末にイタリアのトロントで行われた「アントニオベロッチェー国際指揮者コンクール」に出演した。

バリトン歌手/新見 準平

福岡県上毛町出身。東京芸術大学卒業。同大学院修了。2013/14年ウィーン留学。2009年東京券券「第九」公演でデビュー以降、国内外の音楽祭、コンサートに多数出演。国際的な音楽家との共演を通して、演奏経験を積んでいる。第19回日本モーツァルト音楽コンクール第1位、Ljube Wellitsch国際声楽コンクール(オーストリア)特別賞など数多くの国内外のコンクールにて優勝、上位入賞。オペラ、宗教音楽、歌曲に幅広いレパートリーを持ち、東京、名古屋、大阪、岡山、福岡、大分、ウィーンでのリサイタルは好評を博した。また、特に造詣の深い宗教音楽での演奏経験を活かし、数多くの合唱団においてオーケストラつきのオラトリオ公演を指揮している。北九州シティオペラ準会員、大分二期会会員、全日本ピアノ指導者協会演奏会員、福岡県上毛町在住。